

### 全数品質保証体制に向けた取り組みのご紹介 ～QCD 向上への取り組みを強化し CS に繋げる～

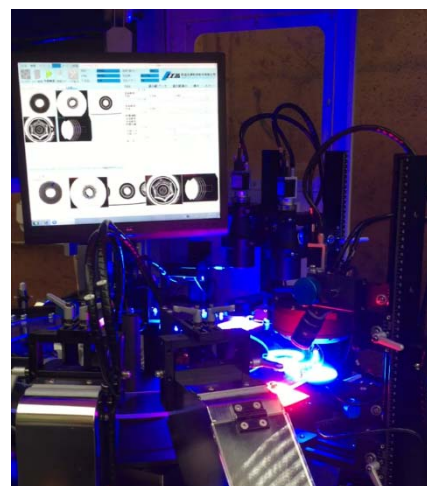
お客様に満足いただける製品をお届けするため、開発、設計、製造から販売・サービスまでの各プロセスにおいて、品質管理体制の構築を目指しています。私たちは「より良いものを、より確実に」をモットーにお客様の満足と継続的な安心・信頼を得るための取り組みを行っています。その一部をご紹介します。

ものづくりはまず「品質の安定化」だと考えております。工程内における歩留まりの向上を目指し、「ムリ」「ムダ」「ムラ」を出来る限り排除し、安定した計画の下、安定した品質づくりを進めます。また、その取り組みが確実に実行されていることを確認する為に全数検査体制を整えていきます。

#### 1. マルチ対応の画像検査機の導入

カメラ5台を駆使した画像検査機を導入し、弊社で製造する製品すべての検査が行えるスペックを持ち、専用の検査機製作に向けたスペックの検証作業に使用する他、検査項目の多い製品の全数検査を行える体制を整えていきます。

- ① 上面のキズ、下面のキズ、側面（360°）のキズ、穴の有無、ヒゲ・バリの有無、ねじの有無、上面部のメッキムラを毎分 200～260 個の速さで検査します。
- ② E-LOCK ナットや SMART ナットなどを対象に検査します。



#### 2. 個々の製品に特化した画像検査機の導入。

設備負担の少ない低コスト機を製作し、日々行われる生産活動が安定して稼働しているかを確認し、品質の安定だけでなく、品質保証の実現に向けて体制を整えていきます。

- ① カメラによる画像検査機です。キズ、欠け、ねじの有無を毎分 100～200 個の速さで検査します。
- ② センターとカメラによる検査機です。貫通穴の製品の目詰まりを集中的に検査します。
- ③ 溶接ナット、フランジナット、カラー、ローラーなどを対象に検査します。



#### 3. 目視検査による全数検査体制

多品種少量体制の中、臨機応変にすばやく対応できる体制として、目視、次具等による全数検査体制の強化を行います。



## Osaka forming

〒596-0113 大阪府岸和田市河合町 894-2

TEL:072-446-3034 FAX:072-446-3040